

# チャリティ展覧会「多摩美術大学校友会小品展2011」ご報告

年末、恒例、校友会のイベント「小品展」は、2011年も無事に終了いたしました。出品者219名、来場者数約600名、作品点数299点中、124点の作品をお買い上げいただき、売上金は1,263,911円となりました。この売上金は、画料50%、私費留学生奨学金25%と「東日本大震災 芸術・文化による復興支援ファンド (GBFund) ※」(公益社団法人企業メセナ協議会)の支援金25%とさせていただきます。皆様のご協力ありがとうございました。(※詳細は<http://arts-fukkou.blogspot.com/>)

## 12月4日(日) 初日10:00

スタッフ15名・理事・事務局総勢25名で、約4時間で搬入・展示作業を行いました。お昼は、スタッフの交流の場となっています。



## 会場風景

クリスマス商品が豊富な文房堂の売場を抜けて、エレベーターで4階まで上がり、扉が開くと目の前に作品が広がります。壁には様々なジャンルの平面を分類し、台には彫刻・陶・金属・ガラスなどの立体を展示。帽子・マフラー・カレンダー・アクセサリーなど小物類は受付近くで販売いたしました。

## 12月4日(日) 初日15:00オープン・17:00パーティー

初日、オープン時間を目指して、ご来場くださるお客様が数多くいらっしゃいました。徐々に出品者の方々も集まりはじめ、とても賑やかになりました。幅広い年代の卒業生が、お互いの作品の話や近況報告をしたり、楽しいひとときになりました。パーティーはスタッフが日本橋のデパートで買出しをして当日用意いたしました。



## チャレンジ賞

40歳未満で1年以内に個展の予定のある正会員を対象にした「チャレンジ賞」は、26名の応募がありました。来場者の投票をもとに、校友会で審査(12月23日予定)を行います。投票結果は、応募者全員には先に通知し、1月末に校友会ホームページで発表をいたします。

**受賞者は…**個展DMの印刷および郵送費用として5万円を授与されます。



## 12月10日(土) 最終日の搬出

出品者も参加し、約1時間で搬出を行いました。お疲れさまでした。



これまでの小品展の出品者数、出品点数及び売上金の推移は右のグラフの通りです。(ご参考)

昨年より減少した売上ですが、安定しています。また2000年代の卒業生の参加が全体の52%を占め、若い卒業生が増えました。しかし初参加者69名の中には、1960~80年代の方も増え、層の厚いチャリティ展覧会になっていると感じます。

